



# 浜っこだより

浜原  
隣保館

TEL: 75-0340

令和4年7月16日発行 ☆No.4☆



## 邑智小6年生「竹細工学習」

【6月28日(火)】 講師に、江津市の“伝承の技を紡ぐ”竹タックの会の二又茂樹さんをお迎えしました。竹の性質や種類、竹の加工法などを学んだり、竹細工製品に触れたりしました。

(感想)

- 竹の成長は、早いということを知りました。人間や木とはちがい数か月で大きくなると聞いてびっくりしました。
- かごやざるの竹ひごがきれいに集まっていて、すごいわざだと思いました。
- 2学期の竹細工学習では、実際に作品を作るので、編んだり曲げたりするのをがんばりたいです。
- 竹細工のあみ方はじょうぶなので、びっくりしました。



## 島隣協 前期研修

【6月24日(金)】 オンラインにて研修がありました。午前は、「同和問題の解決を展望する～同和問題の歴史と今を通して～」というテーマで講演を聞きました。午後は、「『伝えたい思い』(部落差別と向き合って来て)」というテーマで、体験談や家族のこと、今向き合っていることなどの話を聞きました。



## 6月の「いろは倶楽部」では・・・



【6月22日(水)】 歯科衛生士の大草美智江さんをお迎えし、口腔ケアについて指導を受けました。マスクをしたままでできる「お口の体操」や嚥下体操、お口でジャンケンなど、楽しく教えていただきました。

※ いろは倶楽部では、タクシー送迎ができます。詳細は、浜原隣保館にお尋ねください。

いろは  
倶楽部  
8月24日(水)  
13:30～15:30

脳トレ

ゲーム・体操

工作・塗り絵

療育音楽



## 教養講座

### ～ ちろうて気づき ～

6月の「ちろうて 気づき」は、浜原隣保館のあゆみについて説明しました。昭和38年に竣工された当時の隣保館の写真を見て、「ここ懐かしいね。」「子どもの健康診断に来たよ。」などの声上がり、親しまれた場所だったことが分かりました。

昭和49年に建て替わった隣保館の写真を見て、昭和47年災害を体験された方から、大切な物が流されたことや眠れなかったことなど、その時の様子を聞くことができました。早めに避難して、自分の命を守ることが大切だとあらためて気づきました。

浜原隣保館のあゆみにふれ、隣保館の役割を再確認することができました。今後とも、地域住民の交流の場となるよう隣保館事業を進めていきたいと思えます。

【押し絵教室】



浜原隣保館は「指定緊急ひなん場所」になっています。

## 相談事業

人権相談、生活相談、就労相談、福祉・健康相談、教育相談など幅広く相談に応じています。隣保館での相談内容は『外部にもれることなく、料金もかかりません』お気軽にご相談ください。

## 口腔体操 楽しい早口言葉

作(つ)くる(つ)る(つ)草(くさ) 吊(つ)る(つ)す(つ)つ(つ)草(くさ)

青巻紙 赤巻紙 黄巻紙  
(あおまきがみ あかまきがみ きまきがみ)

### 8月の予定

2(火) 押し絵教室	19(金) 俳句教室(予定)
8(月) お元気体操教室	23(火) お茶女の会(研修会)
9(火) 楽しいちぎり絵教室	24(水) いろは倶楽部
16(火) おおち保育園お茶教室	26(金) 古文書教室

